

安全で高品質な製品・サービスの提供

オカムラグループは、安全で高品質な製品・サービスの提供により、お客さまの満足度の向上を目指します。

お客さま満足度の向上に向けて ～オカムラの品質への考え方

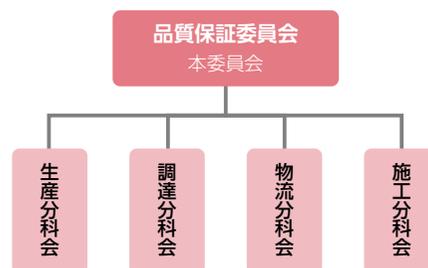
オカムラグループは、「安全な製品・サービスの提供」を経営の重要課題とし、お客さまの満足度の向上につながる製品・サービスを提供することを目指します。品質向上に向け全社的な推進体制を構築し、品質マネジメントシステムの運用や評価体制の整備を通じて品質管理の徹底を図り、安全で高品質な製品の提供に努めています。（関連 ▶ P.18）

安全・品質に関する マネジメント体制

オカムラグループでは、調達から生産、物流、施工まで一貫した品質活動を推進しています。各部門において品質課題に取り組むとともに、部門間の連携を強化し、さらなるレベルアップを図ることを目的に、全社的な推進組織として品質保証委員会および分科会を設置し、サプライチェーン全体を通じた品質の向上に努めています。（関連 ▶ P.126）

また、品質に関してお客さまから寄せられたご要望に的確に対応するために、部門間で情報を共有して改善活動を展開し、お客さまの満足度の向上につなげています。

品質保証委員会の組織図



国際品質保証規格ISO9001による 品質マネジメントシステムの運用

オカムラグループの事業分野全体における製品品質の継続的な向上を図るため、海外を含めた各生産事業所においてISO9001*の認証を取得し、外部認証機関による審査と内部監査を実施。同規格に基づく品質マネジメントシステムを構築・運用しています。

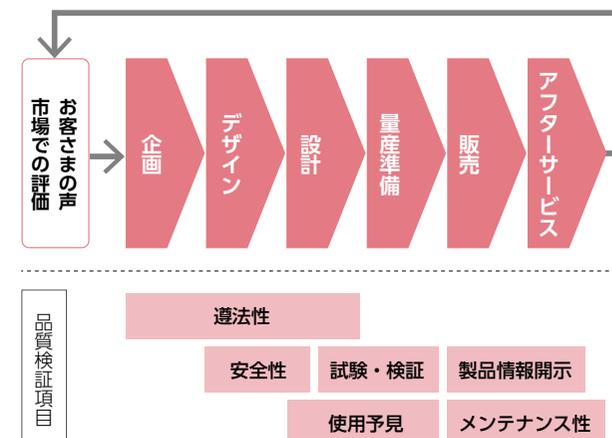
品質マネジメントシステムの運用にあたっては、ステークホルダーの皆さまから寄せられた数々のご意見を企画から設計、製造の各段階に反映させ、製品の機能性・安全性・耐久性を評価しながら、継続して品質の向上に取り組んでいます。また、製造工程における高い品質水準を支える技能の確保・向上を図るための社内資格制度の整備や、必要なノウハウを共有するためのデータベース構築等により、お客さまに満足いただける製品を確実に提供するための体制を整えています。

* ISO9001：国際標準化機構（ISO）が定める品質マネジメントシステムの国際規格

品質向上に向けた各プロセスの標準化

オカムラグループでは、製品の企画、設計、製造販売、アフターサービスまで、製品開発のプロセスを標準化し、お客さまの声を取り入れ、安全性と品質についての厳格な審査、検証を行っています。お客さまのさまざまな使い道を想定した試験、予見検証を綿密に行い、高い品質レベルを確保しています。

製品開発のプロセス



品質管理教育

オカムラグループ全体として品質管理を徹底し、お客さまの満足度を向上させていくためには、一人ひとりの従業員が製品およびサービスの安全性と品質の重要性、企業としての責任に対する認識を高め、それぞれの業務において実践していくことが重要です。

品質意識の浸透醸成と管理能力の向上を目的とし、技能職向け品質基礎教育、管理職向けQC(品質管理)実践教育等を行っています。

品質管理教育一覧

種別	対象	名称	内容
必修教育	新入社員	技能職新人コース	● 作業標準化の重要性 ● 品質バラツキの理解
		技能職 1年目フォロー研修	● 日常管理、品質管理の基礎
	入社2、3、4年目	技能職 2年目フォロー研修	● 日常管理、品質管理の基礎の復習 ● 現場力の養成
管理者教育	管理職候補	初級リーダー育成コース	● 品質の原理原則の習得 ● 標準化の重要性
	班長・職場長	QC実践コース	● QC7つ道具の活用法 ● 社内標準化の手法
QMS(品質 マネジメント システム) 教育	全従業員	QMS基礎教育	● QMSの概要 ● QMSの重要性理解
	管理職	内部監査員養成教育	● QMS内部監査員の養成 ● 監査の進め方
	内部監査員	内部監査前教育	● QMS内部監査実施前の教育 ● 監査重点ポイントの周知